



職員研修

一月二十六日

去る一月二十六日、与那原町福祉センターで、学校安全整備事業に係る職員研修（H26～H28指定）として、岩手県大船渡市立日頃市中学校校長村上洋子先生を講師にお招きし、当時勤務なさっていた釜石東中学校で遭遇した、東日本大震災の様子を語っていただきました。「東日本大震災から学ぶ地域と共に防災教育に取り組み」と題した、約90分間の講演で



「釜石の奇跡」と言われた村上洋子先生の講演に聞き入る聴衆

した。当時の生々しい様子と、その厳しい状況下で、生徒が自らの命を守るためにどのように行動し、また、教職員がとつさの判断を活かしてどう生徒を守ったか、など詳らかに話してくださいました。生徒の「防災意識」の育成に力を入れ、とつさの判断力が良くなるよう、様々な工夫をしていたことがよく分かり、大いに参考になりました。今後の知念高校の防災教育にしっかりと活かしていきたいと思えます。



校外からもたくさんの方々が講演に参加がありました

二学年進路講話

二月二日

去る二月二日に、ベネッセ顧問の宇田津一郎先生による「二学年進路講話」が、体育館で行われました。

グローバル社会で有用な人材になるために必要な力を高校時代に身に付けることが大切だ、と力強く講話されたのに対し、お礼の生徒代表あいさつでも、「沖繩にとどまらず、大きな視野で将来を見通す力を養いたい」とし、大きな刺激になったようです。

